

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境業務課
	施策	廃棄物の適正処理	電話番号	087-839-3990	
	基本事業	し尿の適正処理の推進	事業実施主体	市	
	事務事業	災害時し尿処理事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	災害発生時に、避難所トイレが復旧するまで、緊急に使用する簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄並びに、浸水被災世帯の緊急し尿収集に対し、補助金の交付を行う。				
6年度概要	保存年限を過ぎた、し尿凝固剤の更新を行う。浸水被災世帯への緊急し尿収集事業補助を行う。				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務有）	

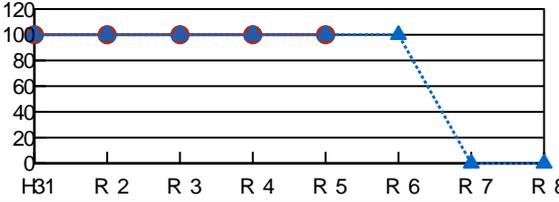
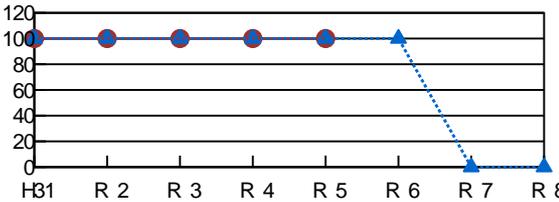
【事業の目的】

対象（何を）	簡易トイレ及びし尿凝固剤の備蓄数（避難所・避難者用）
意図（どのような状態にしたいか）	災害発生時に、避難所トイレが復旧するまで、緊急に使用する簡易トイレ及びし尿凝固剤を備蓄する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
簡易トイレ備蓄数	基	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815
し尿凝固剤備蓄数	個	176,400	176,400	176,400	176,400	176,400

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
簡易トイレ備蓄率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100	100	100
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成 29 年度備蓄予定数量の配備を完了し、「高松市災害時緊急物資備蓄計画」の目標数を達成した。 							(達成度) 100.0% 35点
し尿凝固剤備蓄率	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	100	100	100	100	100
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成 29 年度備蓄予定数量の配備を完了し、「高松市災害時緊急物資備蓄計画」の目標数を達成した。 							(達成度) 100.0% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	1,052	1,043	1,274	5,230
（事業費）	〔円〕	674	594	822	4,251
（職員人件費）	〔円〕	378	449	452	979

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

計画的な緊急物資の配備を行った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

平成 29 年度で避難所への簡易トイレ及びし尿凝固剤の配備が完了した。平成 30 年度からは使用期限が過ぎた凝固剤の更新を実施しつつ、令和 6 年能登半島地震の状況を踏まえて、備蓄の量を拡充していく方針である。